



黒河だより

敦賀市立黒河小学校 学校だより

校訓

「明るく 清く たくましく」

平成29年11月2日(木) 特別号

平成29年度全国学力・学習状況調査の結果について

4月18日に小学6年生を対象に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果とその分析から見てきた黒河小学校児童の特徴と課題についてお知らせいたします。

教科に関する結果から～概要～ A問題：「知識」に関する問題 B問題：「活用」に関する問題

- ・算数A・B問題 ともに、全国や県平均を上回っています。
- ・国語A問題 全国平均を上回っています。県平均よりは下回っています。
- ・国語B問題 全国および県平均よりも下回っている結果となりました。特に国語B問題の「話すこと・聞くこと」「書くこと」が全国・県平均を下回っており、今後の課題として具体策を検討していきます。

『国語』

がんばっているところ	課題となるところ・向上策
<p>○漢字の読み書き</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日の繰り返し学習や家庭学習、漢字コンテストにしっかり取り組んでいる成果だと考えられます。 【「指示」の読み、正答率100%】 <p>○手紙の基本的な形式</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語や書写の時間での手紙の書き方指導を丁寧に行っている成果だと考えられます。 【手紙の基本的な構成にもとづき、後付けにおける署名、宛名、日付の正しい位置関係を選択する問題。正答率81.8%】 	<p>□ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる</p> <p>→ことわざ「日めくり集」等を活用して、スピーチや日記などの中でことわざや慣用句、故事成語を用いて表現する学習に取り組みます。</p> <p>□目的や意図に応じ、必要な内容を複数の条件に合わせて書く</p> <p>→物語や説明文の要約、資料を使って書くなど、文章を様々な条件でまとめる活動を多く設定していきます。</p>

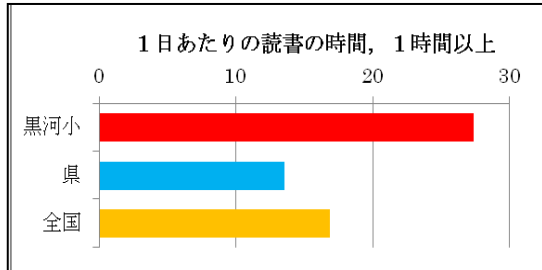
『算数』

がんばっているところ	課題となるところ・向上策
<p>○2つの観点から、分類整理して表に表す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に表やグラフを用いて、資料を分類整理する学習を積み重ねている授業の成果だと考えられます。 【2つの観点から、分類表のどこに当てはまるかを問う問題 正答率100%】 <p>○整数×小数における、計算の仕方の理解</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整数×小数の計算など、具体的な解き方を黒板上で視覚的に分かりやすい指導を継続している成果だと考えられます。 【整数×小数の計算の仕方を整数×整数の計算をもとにとく問題 正答率100%】 	<p>□割合の意味、割合のグラフの理解</p> <p>→グラフを実際に作成する活動を積極的に取り入れ、割合・基準量・比較量を読み取る指導を工夫します。</p> <p>□割合の関係をしっかり捉え、理由を説明する</p> <p>→算数で学習した内容を身近なものに置き換えて考える場面をより多く設定し、自分の解決過程を振り返り表現する機会を増やします。</p> <p>→他の教科や授業の終末5分の振り返りにおいても、根拠を明らかにして、自分の思いや考えを表現する場面をより多く設定します。</p>

質問紙の結果から～概要～

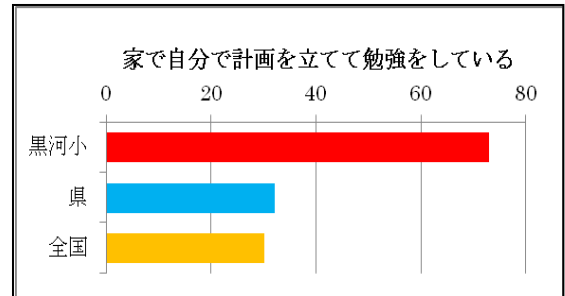
・「とてもよい」[全国および県平均より高い] 項目は、昨年度よりも、ずいぶん増え、総質問数の内9割以上となりました。読書活動や家庭学習に一生懸命取り組む児童が多くなっていることもたいへん素晴らしいと思っています。

たくさんの本を読んでいる！



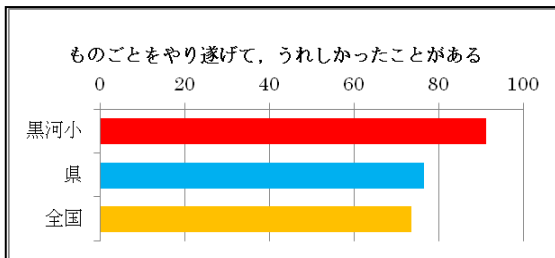
朝読書・家庭読書・週末読書・全校ビブリオバトルなどの取り組みの成果だと考えられます。

家庭学習もがんばっている！



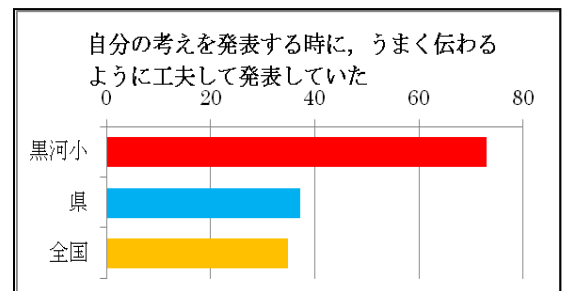
生活スケジュール表を活用しながら、自分で計画して、学習する力を今後もつけていきたいと思っています。

いろいろなことに挑戦している！



いろいろなことに挑戦し、達成感を感じていることがうかがえます。

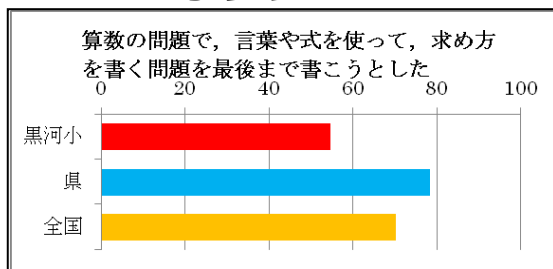
工夫して伝えようとしている！



『説明力』をつける取り組みやビブリオバトル、学年発表等の取り組みの成果と思われます。

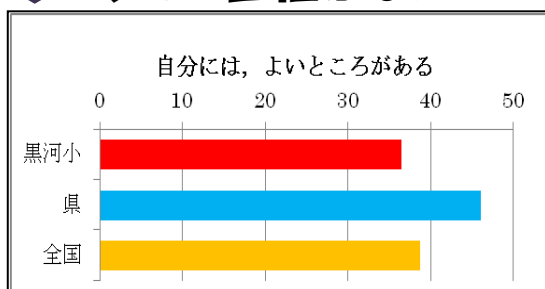
黒河小の子どもの姿

しかし、学習面では…？



学習面では、難しい問題に対する姿勢、やり抜こうとする力が伸び悩んでいます。「分かる」「できる」という経験を多くつみ、自信をつける必要があります。

少し、自信がない？



しかし、教科の結果からは？

工夫して伝えようとはしているものの、『国語』『算数』の結果からは、説明する力が課題となっている。

- ・読書好きな児童を増やすために、いろいろな取り組みを継続していきます。
- ・『根拠を明らかにして、自分の考えや思いを表現する力』[粟中校区の共通課題]の育成をめざします。
- ・「やればできる」「やれば伸びる」という自信をつけるために、多様な体験活動を盛り込み、より分かる授業を進めます。